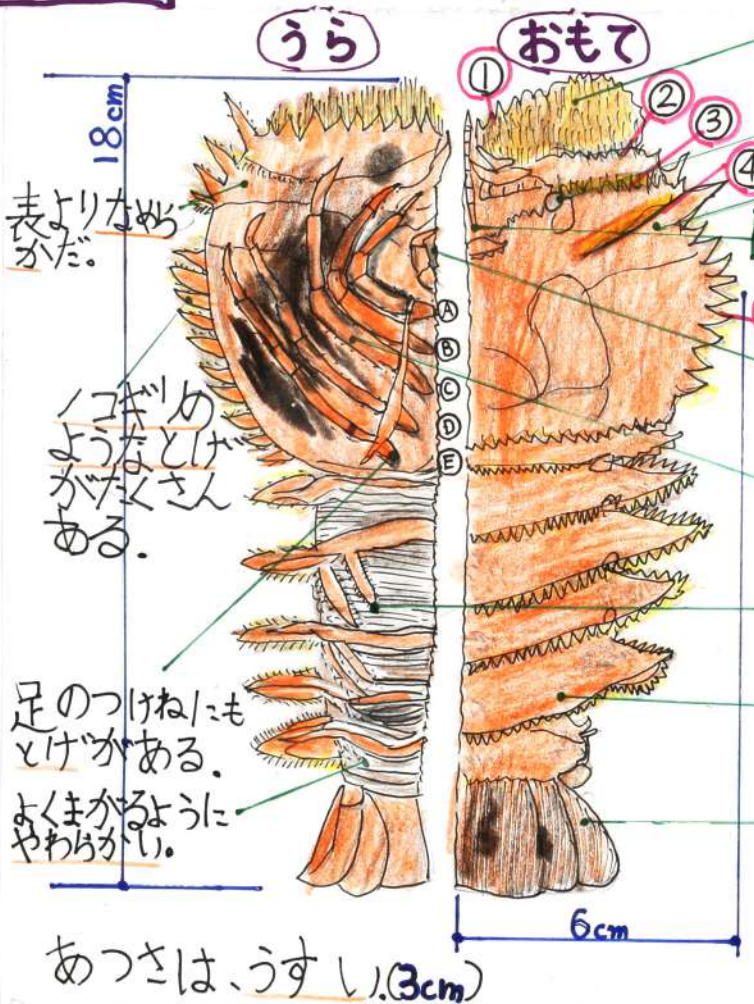


(テーマ)

おいしかったよ、ウチワエビ

かんさつ図

かんさつ日: 2018年8月19日(日)



だいにしゃかく **たくさん**の毛がはえている。

目: いろいろな方向がみられそう。体のひょう面はザラザラでこぼこしてる。

だいにしゃかく 生きてるときは上をむけてまかどうこうしてる。

口: めごがするどくてかたいものでもたべられそう。(貝やゴカイなどをたべる。) するどいとげがたん

足: 五本毛がはえている。
① 5.2cm ② 5.6cm ③ 6cm ④ 4.5cm ⑤ 3cm

少し毛がはえている。二つに分かれた2本の足みじいなもの。

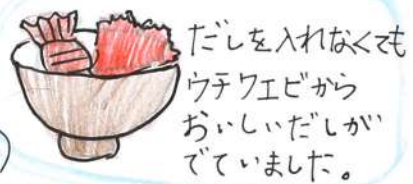
ゆでたのでオレンジ色だが生はむら赤色または赤かき色。

大きくて魚のひれのよう。たてにこまかいせんがある。5まいにわかれてる。ふたんはすなの上でねまって生きている。(2018年8月2日に水族館で生きているすがたをみました)

動き: ウチワエビのおしるを食べて、とてもおいしかったので、するどいぎざぎざしたおすが、気になりかんさつしようと思いました。

かんさつして分かったこと

とげの数を調べました。(右半分の数)



左の図より	とげの数	とくちょう
①	8本	毛におおわれて自立しにくい。
②	18本	4本いがい小さなぎざぎざがタリ。
③	11本	すべて小さなぎざぎざ
④	0本	毛だけがたんはえている
⑤	10本	一番大きくするどいぎざぎざ

・足は五本のうち②が一番長い。⑤が一番短い。

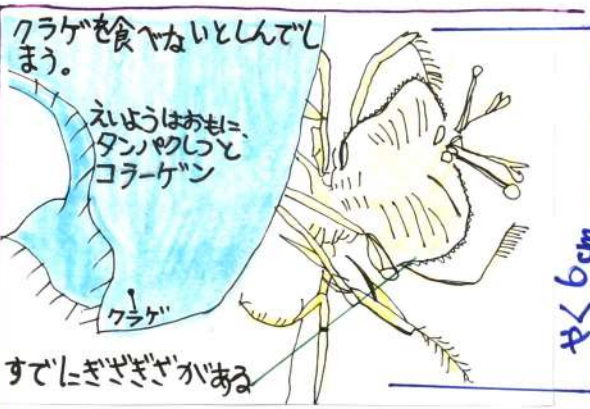
調べて分かったこと: うちわのような形がウチワエビとよぶ。

- ・水深10m~300mの砂泥底にすむ。
- ・東京わん、山形県い南にいる。日本海がわに多い。
- ・セエビ族 セミエビ科のウチワエビに分類される。
- ・甲のがわぶち=12歯あるほか小さなとげがタリ。

かんさつ

- ・カニのような形をした足だが、中にはみかた。味は、セエビよりおいしいとされているので、とてもおいしかった。
- ・ウチワエビの赤ちゃんの時と大人の時々の形やすむ場所がすごくちがうことにおどろいた。
- ・見ためは弱そうだけど、共食いをすることもあるので、フロゾーマは、とても強いと思った。
- ・とげがツコギリのように、するどいので、何か半物をセウたりできないのが、来年は実験してみたいです。

赤ちゃんのころを水族館官に見にいきました。フロゾーマ(よう生)はクラゲにのり、そのクラゲを食べながら生活することから、**ジェリースシュライダー**(クラゲにのる者)とよばれているそうです。(2018年4月24日生まれ)かんさつ日2018年8月2日



フロゾーマのかんさつ

- ・目が1cmくらいひびでている。
- ・体はまぼしうめい。
- ・ふたんはクラゲにのっている。
- ・クラゲを食べるとき自分が食べられないようにしくしゅから食べる。
- ・手足が長い。
- ・自分の体と同じ大きさのクラゲは一日でたべきる。
- ・5、6回だ、ひをして大人になる。